

『愛知用水体験事業』

水土里ネット愛知用水

平成29年8月3日（木）知多市主催の愛知用水体験事業にて、愛知用水の話をさせて頂きました。

旭東小学校と南粕谷小学校の児童と保護者の方22名が参加し、牧尾ダムにて巡視船の乗船や、操作室の見学などを行いました。子ども達は普段見る事のできないダムの内部を楽しそうに見学していました。

私達は道中のバスにて、愛知用水の歴史、どうやって知多半島へ水が来るのかなどを説明し、水源である牧尾ダムや愛知用水の役割について伝えました。

自分たちの小学校までどうやって水が来るのかを説明すると、身近な道路の下にも愛知用水路が通っていることに驚いた様子でした。理解を深めてもらうために行ったクイズにも活発に答えてくれて、アンケートの回答においても愛知用水の生い立ちや牧尾ダムについてわかってもらえた様でした。

今回の体験事業により実際に牧尾ダムを訪れて、愛知用水が遠い牧尾ダムから知多半島まで届いていることを知り、水を大切に使用してもらえたら嬉しく思います。



バス車内にて愛知用水の話



牧尾ダムにて巡視船に乗船



ダム操作室を見学



みんなで記念撮影